

JR西日本・約2年間で20億円(14000人分)の残業代未払い! 大阪天満労働基準監督署からの是正勧告受け社内調査の結果発覚!

3月16日、JR西日本は、昨年3月大阪労働局天満労働基準監督署から労働時間に関する是正勧告及び指導を受けていたことを踏まえ、社内調査を行ってきた結果を公表しました。

調査期間は、2015年3月から2017年3月のおよそ2年間で、通常業務でパソコンを取り扱う社員約17700名を対象に調査を行ったとしています。その結果、約80万1200時間分、金額で約19億9千万円(1人あたり平均2.3時間、5.6千円)に上る未払いがあったことが発覚しました。最も未払い額が多い社員(駅助役)で、1192時間・456万円の残業代が把握できず支払われていなかったということです。また、JR西日本が行った聞き取り調査に対し、「36協定の上限があり意識して申告する時間を抑えていた」と話す社員も複数いたとも報じられています。この事態を受け、JR西日本は、3月給与支払いで精算することを明らかにし、「調査結果を真摯に受け止め、再発防止に向け適切な労働時間管理に努める」とコメントしています。

ところで、JR東海においても、労働時間の適正管理を理由に、36協定の年間上限特別条項を設定し、年間残業時間360時間から540時間まで上限が引き上げられました。しかし、多くの社員からは、「不払い残業が残っている」「それを上回って申告しづらい雰囲気が残っている」「業研やプロジェクト、技術課題など本来業務以外の活動に追われている」「本当に将来に特別条項の解消ができるのか不安」(いずれもJR東海ユニオン定期中央委員会発言)という意見も聞かれ、労働時間が適切に管理されていない実態が明らかになっています。JR東海も、しっかり調査すべきです。会社は常日頃、労働組合からの指摘には「適切に管理している」と回答しますが、まさか「未払い」などということはないのでしょうか!

氷山の一角? JR東海は大丈夫なのか!
36協定年間特別条項設定するも「依然として不払い残業が残っている」「適切に申告しづらい雰囲気がある」
「本来業務以外の活動に追われている」などの悲鳴が聞こえます!